

宮崎市は、**市制100周年**を迎えました。
これまで宮崎市に関わっていただいた企業様や、
これからの宮崎市を共に創ってくださる企業様からのご支援を心よりお待ちしております。

オープンシティ推進事業



宮崎市の特徴

気候



温暖・多日照な気候

平均気温 全国 3 位 17.4度
 快晴日数 全国 2 位 53日
 日照時間 全国 3 位 2,116時間

※気象庁「日本気候表」

人口



人口約 40 万人

集約された都市機能を持つ人口約 40 万人の中核都市
 宮崎空港から中心部まで車で約 15 分とアクセスが良く、暮らしに最適なコンパクトな都市。

自然



街と自然が近い

中心部から車で 30 分以内に、海(サーフスポット)、山(ハイキングエリア)など、都会的な暮らしも自然の中の暮らしも実現。

食材



バラエティに富んだ食材

温暖な気候から生まれた豊富な食材。
 肉に魚、野菜、果実と、どれをとっても良質で魅力的な食材が多い。

一般社団法人 宮崎オープンシティ推進協議会



名称

Miyazaki OpenCity Council (MOC)
一般社団法人宮崎オープンシティ推進協議会

設立日

令和6年4月1日

メンバー

理事長 米良 充朝 (株式会社共立電機製作所 代表取締役)
理事 清山 知典 (宮崎市長)
村岡 浩司 (株式会社一平ホールディングス 代表取締役社長)
前田 真吾 (前田労務管理事務所 所長)
齋藤 潤一 (AGRIST株式会社 代表取締役CEO)
顧問 永山 英也 (宮崎市副市長)
創発本部長 杉田 剛 (クロスゴー代表)



目的

産学官民が連携して地域の課題解決に挑戦する
まちづくりを目指す

事業の4つの柱

宮崎オープンシティ推進協議会

ローカルスタートアップの創出



- 機運醸成の取組
- 成長ステージに合わせた支援プログラム
- 起業家コミュニティの形成

地域企業のイノベーション創造



- 企業におけるチャレンジ人材の育成
- ビジネスマッチングの機会の創出

食産業・農業の革新と発展



- 海外輸出等販路の拡大
- ニーズを踏まえた商品開発の支援
- ロボット, AI, IoTなど先端技術を活用した持続可能な農業への展開支援

交流・共創の場

MOC Lab (仮称)



- 起業の相談体制
- アイデアを提案できる総合窓口
- マッチング機会の提供
- 起業家同士の共創を支える環境を提供

現状・課題



宮崎完熟マンゴー

- ・宮崎を代表する食材
- ・高級フルーツの代名詞
- ・出荷期間が4～6月のみ
- ・消費期限が5日間
- ・環境負荷、コスト増大



宮崎ブランド



不安定な収入



環境負荷・高コスト

取組・効果



世界のマンゴーへ

- ・鮮度保持技術の活用
- ・食材を高品質に長期保存
- ・海外販売による高価格化
- ・環境負荷、コスト低減
- ・農家の所得向上



鮮度保持技術



海外への展開



所得向上

プレイヤー



共創

- ・農家
- ・JA宮崎経済連
- ・ZEROCO
- ・宮崎オープンシティ協議会
- ・宮崎市



マンゴー農家
生産者

×



×



ZEROCO
鮮度保持技術

MOC
連携支援団体

寄附のお礼も、ご用意しております！



市HPに企業名及び
企業HPリンクの掲載



2025年4月開設予定の新拠点
現地ご案内とMOCとの意見交換

是非とも、宮崎市の

オープンシティ推進事業 に、

ご支援いただきますようお願いいたします。

何でも
お問い合わせください！

宮崎市 総合政策部 都市戦略課

オープンシティ推進事業担当: **島中、崎原** 企業版ふるさと納税担当: **梶原**

TEL:0985-44-2590 E-mail:kigyouban@city.miyazaki.miyazaki.jp

